

うた ひつじの詩だより

2013. 7. 1
毎月発行 No.148
この更におまじの品と
いっしょにお届けします

「秘密の花園」に迷い込んで

6月、美しいバラのアーチと香りに迎えられ、アトリエ「リネア」(東京・西荻窪)にいつてきました。

今回の催しは、森田智子さんの羊毛人形たちと、市村久子先生による、バーネットの「秘密の花園」を旅されたお話し会です。

森田さんが心をこめて丁寧に作られた人形は、宮沢賢治やグリム、ベスコフお話しの世界の住人たちと、今回の作品展のために制作された「秘密の花園」の世界、そこに登場する子供たち、魔法の笛を吹くディコン、花の精、森の動物たちやコマドリたちです。

市村先生の旅はいつも目的をはっきり定め、その背景を事前に深く広く様々な角度から調査して出発されます。今回は大好きなバラと、バラにまつわる子供のお話し。最愛の息子を病気で亡くしたバーネットの生い立ちと、9年間過ごしたグレイトメイサムホールはまさに「秘密の花園」の舞台そのものです。

花の妖精、ディコン、コマドリ、そして市村先生お手製の紙芝居によって、荒れた花園を生き返らせようと奮闘する子供たちの姿や、お屋敷、花園の様子をはっきりと想像しながら、いっしょに旅をしてきた気分です。

「庭があるかぎり 未来がある。未来があるかぎり 生き生きといきていける」

バーネットの言葉の「庭」の部分の自分の大切にしているものに置き換えていると、生きる力になりますよ、と結ばれました。

村瀬 婦美代



.....*

七夕の夜空を眺めながら、そっと星の子に願い事をしてみませんか？

星からやってきた子供たちを、お肌にも柔らかいヴェロア生地で作ります。ヴェロアの組み合わせは色見本の、上下のセットになっていますので、その中からお選びください。

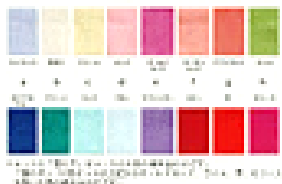
キットの中に入っている作り方テキストや、『ウォルドルフの手仕事・心を育む人形たち』(文化出版)をご覧ください。いろいろな色で、たくさん作りたい方のために、12色セットもご用意しています。

★星の子(15cm) 2体分 ¥1,750(税込み)

★星の子(15cm) 12色セット ¥7,000(税込み)



星の子



《お知らせ》ウォルドルフ人形を作るジャージが順次新しくなっています。羊毛の価格が上がり、そのために価格が少し変わったキットがあります。ご了承ください。詳しくはお店にお問い合わせください。

気軽にポンポンづくり！

ぱたぼんのアトリエから

羊毛でつくる小さなポンポン。人さし指に羊毛をクルクルと巻いて、まん中をすこし羊毛の繊維でくくりまわす。両わきの輪をカットして、まあく切り揃えてできあがり！うさぎのしっぽ、お人形の帽子のちょんちょりん等に使ってます。

毛糸のポンポンも同様に指2〜3本に適量の毛糸を巻いてまん中をくくりまわしますが、この時お人形用の肌色の糸を使うと便利です。あらかじめぐらせ結びの輪を作っておいてきゅーっと絞ると緩まずしっかり結べます。また針と糸で巻き絞る方法も割と簡単でしっかり止まりますよ。

配色を工夫したり、少なめに巻いて根元を糸でくくってタッセルにしたり…とポンポンとその仲間は増える一方です。笹岡かおり



.....*

高校1年生の下の娘は、今年の春から1年間の予定でオーストラリアに留学しています。留学地はタスマニア島で、ホームステイしながら現地の高校に通っています。タスマニア島は、オーストラリアの右下にある島で夏でも気温があまり上がらず、日本でいうと北海道のような、日本人が抱くオーストラリアのイメージよりニュージーランドに近い雰囲気のような、そして娘が滞在させてもらっている家庭は、牛とひつじを放牧しているファームで、毎日お母さんがバイク(!)で牛を移動させ、時にお肉屋さんへ売ったり、ある日は仔牛が生まれたり。日本ではなかなか体感できない生態系の循環を感じる毎日のようです。

「ひつじつながり」を伝えたくて、娘の誕生日にバースデーカードを送った際、家族にもお礼の手紙を入れ、私が羊毛でお人形を作っていること、娘がそのお人形で遊んで育ったことなど書き、ウォルドルフ人形の写真も入れておきました。まだお返事はありませんが、どのように感じてくださるのか楽しみです。 土田 理恵

★妖精たちの夕涼み★

夏は暑いので、犬の散歩も日が落ちてからになります。森の近くを通るとコウモリが飛んでいたりして、あやしげな感じ。ベスコフの「もりのこびとたち」のなかで、こびとの子どもたちがコウモリに乗せてもらっているところがあって、そんなところからも思いついた7月のテーブルです。

池上 洋子

.....*



スペース ペレのあたらしいふく

7月の開店日・平日の毎日。

第1,2土曜日

(※土曜日のご来店の際には、ご面倒ですが、前日までに電話をお願いいたします。)

10:00~16:00(日曜・祝日を除く)

ホームページ <http://www.s-hitsuji.co.jp/>

編集担当：根本裕美

♥スウェーデンひつじの詩舎♥

スペース ペレのあたらしいふく

〒244-0001 横浜市戸塚区鳥が丘 15-2

TEL&FAX 045-881-6900,6665

佐々木のアトリエ TEL&FAX 045-811-6708

相談窓口(金) 寺田裕子 045-881-7035